平成 24 年度　シラバス	学年・期間・区分	１年次 ・ 必要に応じて開講 ・ 選択
	対象学科・専攻	土木工学専攻
土木工学特別講義Ⅰ （Special Lecture in Advanced Civil Engineering Ⅰ）	担当教員	非常勤講師
	教員室	都市環境デザイン工学科棟２階事務室
	E-Mail	代理：土木工学専攻長に同じ
教育形態／単位の種別／単位数	講義 ／ ――― ／ ２単位	
週あたりの学習時間と回数	〔授業（50 分）＋自学自習（100 分）〕×15 回	

〔本科目の目標〕　最新の技術動向等、電気情報システム工学専攻の学生にタイムリーなトピックを含めた最新の知識を教授できる非常勤講師が任用できた場合、夏季休業期間等を利用して集中講義を行う事によって、電気情報システム工学関連の諸問題に応用できる知識及び能力を養う。

〔本科目の位置付け〕　現在、企業において活躍されている技術者に非常勤講師として講義して貰う事により、企業現場の立場から見た最先端の技術動向を修得させ、専攻科の教育目標にある開発型技術者を育成するための講義である。

〔学習上の留意点〕　集中講義によって実施される講義であるため、非常勤講師による講義計画に従って受講する事。

〔授業の内容〕

授　業　項　目	時限数	授業項目に対する達成目標	予習の内容
最新の技術動向など，土木･建設に関するタイムリーなトピックスを含めた講義を行うため，招聘する非常勤講師によって授業要目は変わる。したがって，本項目のほかに時間数および理解すべき内容とともに正式に非常勤講師が任用され，授業日程が決定した後に本シラバスを作成して配布する。	15	□ 土木･建設に関する最先端の技術動向を理解できる.	実習内容に関して、事前に調査し、準備をしておくこと。

注）授業項目の他、時間数及び授業項目に対する達成目標等の詳細については、正式に非常勤講師が任用され、授業日程が決定した後にシラバスを作成して配付する。

〔教科書〕　非常勤講師により指定
〔参考書・補助教材〕　非常勤講師により指定

〔成績評価の基準〕　講義，教育方法および評価方法については，担当の非常勤講師によって集中講義される最初の時間に十分に説明される

〔専攻科課程の学習・教育目標との関連〕　3-3
〔教育プログラムの学習・教育目標との関連〕　3-3
〔JABEE との関連〕　(d)(2)c)

Memo